

令和4年度 第39回全日本シニアバドミントン選手権参加可能数について

大会要項に書かれた以下の内容に基づいて各都道府県別参加可能数についてお知らせいたします。

以下、大会要項より抜粋

12、参加制限

- (1) 各都道府県の割り当て数は6名とする。
- (2) 各都道府県の割り当て数は、令和3年度（公財）日本バドミントン協会登録区分一般登録者数の5%とする。但し、次の選手は割当数には含めない。
 - ① 前回大会、各種目ベスト16以上の者。
 - ② 公開競技に出場する者。
- (3) 1選手2種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない。
- (4) 参加申し込みの状況により、主管県の判断で追加参加を認めることができる。

令和4年度 全日本シニア大会参加数一覧

都道府県	令和3年度 日バ 一般登録数	令和3年度 登録者数のうち 5%枠	基礎割り 当て数	令和4年度 全日本シニア 参加可能数
01 北海道	2,081	105	6	111
02 青森	256	13	6	19
03 岩手	684	35	6	41
04 宮城	1,294	65	6	71
05 秋田	437	22	6	28
06 山形	694	35	6	41
07 福島	771	39	6	45
08 茨城	1,094	55	6	61
09 栃木	999	50	6	56
10 群馬	971	49	6	55
11 埼玉	2,288	115	6	121
12 千葉	2,489	125	6	131
13 東京	5,140	257	6	263
14 神奈川	3,934	197	6	203
15 新潟	2,514	126	6	132
16 富山	883	45	6	51
17 石川	1,693	85	6	91
18 福井	735	37	6	43
19 山梨	283	15	6	21
20 長野	443	23	6	29
21 岐阜	986	50	6	56
22 静岡	900	45	6	51
23 愛知	4,802	241	6	247
24 三重	952	48	6	54
25 滋賀	638	32	6	38
26 京都	1,641	83	6	89
27 大阪	4,520	226	6	232
28 兵庫	2,808	141	6	147
29 奈良	865	44	6	50
30 和歌山	292	15	6	21
31 鳥取	664	34	6	40
32 島根	252	13	6	19
33 岡山	525	27	6	33
34 広島	783	40	6	46
35 山口	704	36	6	42
36 徳島	276	14	6	20
37 香川	1,356	68	6	74
38 愛媛	596	30	6	36
39 高知	543	28	6	34
40 福岡	1,873	94	6	100
41 佐賀	801	41	6	47
42 長崎	930	47	6	53
43 熊本	916	46	6	52
44 大分	764	39	6	45
45 宮崎	528	27	6	33
46 鹿児島	390	20	6	26
47 沖縄	540	27	6	33